

安全・良質・優しいこころの医療を、いつでも どこでも 誰にでも

ぬくもり

2012. 08
vol. 28
夏号

地方独立行政法人静岡県立病院機構
静岡県立こころの医療センター

特集内容

- 在宅医療支援部紹介
- 家族教室を開催しています
- 精神科救急情報ダイヤルのご案内

ご挨拶

皆さんこんにちは。今年4月より、副院長に就任しました大橋です。当センターには10年前から勤務していますので、フレッシュとは言えないかもしれません、宜しくお願ひ致します。

私が赴任した平成14年4月当時のこころの医療センターは、7病棟・350床を有する病院でした。この10年の間に、病院はどんどん姿を変えて、現在の稼働は4病棟・180床です。単にダウンサイジングしただけでなく、精神科救急病棟と司法病棟が開棟し、先端医療にも積極的に挑戦するなど、当センターの果たすべき役割は大きく変わりました。

時代の流れの中で、社会や県民の皆様から求められる精神科医療はこれからもどんどん変わっています。その要望に常に答えを出すべく、「変化をとめないこと」こそが当センターの使命です。こころの医療センターはこれからも進化と深化を目指し続けます。そのために、私を含む職員一同が真摯に取り組んでいきますので、当センターのこれからに期待していて下さい。



副院長 大橋 裕

在宅医療支援部のご紹介

在宅医療支援部と新しく配属されたスタッフの紹介をします。今後とも在宅医療支援部をよろしくお願いします！

よろず相談

精神保健福祉士を中心に、皆さん安心して十分な医療が受けられるようにお手伝いします。ご相談は無料です。ご本人をはじめ、ご家族の利用も可能です。秘密は厳守致します。正面玄関入って右のよろず相談センターにて相談を承っています。当センター内外のサービス利用についてご相談下さい。

リハビリテーション

<デイケアセンター>

外来者を対象に1日6時間、様々な活動を行っています。昼間、外出することで生活リズムを整え、対人関係を築きます。

<リハビリテーションセンター（作業療法）>

外来者・入院者を対象に作業療法を行います。1～2時間程度の様々な活動を通じて一人ひとりの生活上の課題が改善されることを目指しています。

在宅支援

当センターの看護師を中心に定期的に自宅を訪問し、地域で日常生活をスムーズに送ることができるよう、生活の悩みや服薬の仕方などの相談を承ります。

訪問看護をご希望の方は、まず主治医にご相談ください。

新しいスタッフの声

～よろず相談～

◆小田陽亮さん（精神保健福祉士）

入職して4ヶ月が経ちますが、業務の流れや病院の雰囲気に少しずつ慣れてきたかなという感じです。業務の幅が段々と広がり、大変さを感じながらも、日々楽しく働かせてもらっています。

◆中村倫也さん（精神保健福祉士）

4月からよろず相談センターに入職いたしました。高校を卒業してから約15年ぶりに、地元の静岡に戻ってきました。今は地元で働く喜びを感じています。よろしくお願い致します。

～デイケア～

◆大串悠介さん（臨床心理士）

今年度の4月にデイケアへ異動してきました。日々季節の変化を感じながら、様々な活動に一緒に楽しく参加しています。特に、モノを作ること（園芸、木工、陶芸、料理など）には達成感を感じています。これからもメンバーと共にいい時間を作りつつ、それぞれが自分らしく生きていける感じをもてるお手伝いができると思います。よろしくお願いします。

◆狩野綾子さん（看護師）

今年の3月に病棟から移動して来ましたが、地域で生活しているメンバーさん達と、毎日新しい発見があり楽しんでいます。

～リハビリセンター～

◆山本恵さん（作業療法士）

現在1歳の男の子を育てながら、作業療法士として非常勤勤務をさせていただいている。当初は家庭と仕事の両立に悩んだりしておりましたが、職場では先輩らを見て学び、自分なりに実践し、やりがいを感じる毎日です。

地域生活を目指す方たちと関わりながら、これからも在宅医療支援部の作業療法士として頑張っていきたいと思います。

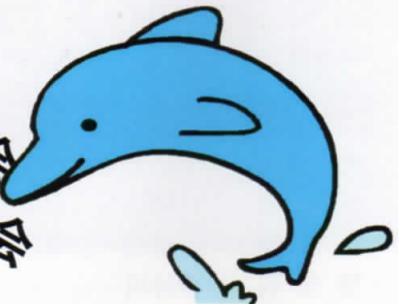
～在宅支援～

◆大村烈さん（看護師）

今年3月から、配属になりました。外来患者様が社会で少しでも苦がなく生活できる様、援助できればと考えております。よろしくお願ひします。

外来バレーボールチーム 『ドルフィンズ』

全国障害者スポーツ大会
北信越・東海ブロック大会
ベスト3



6月2日～6月3日、新潟県で精神障害者スポーツ大会（ソフトバレー）北信越・東海ブロック大会が開催されました。

その大会に当院のリハビリテーションに参加しているメンバーで構成されたバレーボールチーム「ドルフィンズ」が、3度目の静岡市代表として出場しました。結果は過去最高順位の3位入賞でした。手に汗握る白熱した試合の中、一人ひとりが、ベストを尽くしていました。来年度、さらなる高みを目指し、練習を重ねていきたいと思います。

最後になりましたが、ご支援、ご声援いただいた皆さま、ありがとうございました。今後とも応援よろしくお願ひします。

家族教室開催

7月4日、当センター外来作業療法、ティケアを利用されている方のご家族を対象とした、家族教室を行いました。午前中は「統合失調症の回復過程について」「病気と折り合いをつけながら生活する」の2テーマに分かれた講義、午後はグループワークと個別面接を実施しました。

ご家族の皆様からは「他のご家族の方の話を聞いて良かった」「家族教室に出てくることが自分にとっては大事なことだ」とのご意見がある一方、「もっと具体的な情報が欲しい」とのご意見もいただきました。皆様にいただいたご意見は今後の家族教室の内容に活かしていきたいと思います。

なお、家族教室は年度内にあと2回開催する予定です。今後ともよろしくお願ひ致します。



「精神科救急情報ダイヤル」のご案内

「精神科救急情報ダイヤル」は、24時間・365日精神科救急に関する情報提供及び相談に対応するダイヤルです。

◆精神科医療機関に緊急で受診したいとき、当番病院を案内します。

*精神科救急医療機関の当番病院については午後5時から翌朝8時30分までの対応になります。

◆精神科救急時の対応について相談に応じます。

◆静岡県内の精神科医療機関の案内をします。

◆精神科専門スタッフが対応します。

*かかりつけ病院がある場合は、まずかかりつけ病院に御相談ください。

下記電話番号までご連絡ください。

電話番号 054-253-9905

診 療 の ご 案 内

一般外来

外来受付	午前8時30分～午前11時（予約制）
診療日	月曜日から金曜日まで
休診日	土曜日・日曜日・祝祭日・年末年始
診療科	精神科 その他当センターを利用する方々の為の内科・外科・歯科外来があります。

専門外来

老年期こころと物忘れ外来	<60歳以上の方>
老年期のこころの悩みや物忘れなど、老年期特有のこころの専門外来です。	

病院周辺図及び交通のご案内



交通のご案内

バス/美和大谷線 静岡駅より約25分
(静岡駅前9番のりば 美和、足久保団地方面行き秋山町下車、徒歩5分)

くるま/静岡駅より約15分

地方独立行政法人 静岡県立病院機構 静岡県立こころの医療センター

財日本医療機能評価機構認定病院

〒420-0949 静岡市葵区与一4丁目1-1

電話：054-271-1135（代表）

FAX：054-251-6584

URL：<http://www.shizuoka-pho.jp/kokoro/>